

ステップ I

到達目標：所属部署の日常的に必要なとされる看護実践を基準・手順に基づいて一人でできる
組織の一員として協働できる

【看護実践能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
I①	7月～10月頃 (60分) OJT	《OJT》受け持ち事例の看護展開を 考えてみよう！ 担当：各部署のステップ I 担当者	NANDA分類法Ⅱ-13 領域を用い、 看護診断から看護計画を検討することができる ●看護業務に必要な研修①の受講をおすすめします	指導のもと自己学習をすすめる
I②	① 6月12日(水) ② 7月4日(木) ③ 8月7日(水) 各 17:30～18:30 ①のみ 17:30～19:00 推奨	急変時に生かす ABCD 評価と看護に必要な フィジカルアセスメント ① 循環・呼吸：集中ケア認定 副師長 太田 美佳 ② 脳神経：脳卒中リハビリ認定 副師長 木嶋 美穂 ③ 小児：小児救急看護認定 副師長 渡邊 圭子	エビデンスに基づいた安全な看護を提供するために、 患者の病態の理解に必要なフィジカルアセスメントについて 学ぶことができる 急変時に必要な ABCD 評価ができる	ナーシングスキル ①②③ 講堂 ZOOM

I③研修担当者（ファシリテーター）向け研修

I③ 事前	9月4日(水) 16:00～17:00 必須	やってみよう！急変時のフィジカルアセスメント ～オリエンテーション～ 対象：ファシリテーター 講師：新生児集中ケア認定看護師 松野 薫	シナリオシミュレーション研修でのファシリテーションの役割を理解し、実践することができる	第1会議室
----------	--	---	---	---

I③	9月5日(木) 6日(金) (時間は決定次第報告) 必須	やってみよう！急変時のフィジカルアセスメント 講師： 新生児集中ケア認定看護師 松野 薫 手術認定看護師 伊藤 大輔	急変時に生かす ABCD 評価と看護に必要なフィジカルアセスメントで学んだ知識を元にシナリオシミュレーションを通して再確認し知識・技術を習得する。	ナーシングスキル： シナリオシミュレーション 講堂 第1会議室
I④	10月24日(木) 16:00～17:00 必須	看護倫理を再認識しよう ～倫理綱領と専門職としての責任～ 講師：松見 友紀	倫理の重要性や倫理的責任について理解して、看護実践に活かす事ができる	ナーシングスキル 講堂

【組織遂行能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
I⑤	9月18日（水） 15:00～16:00 <div style="text-align: right;">必須</div>	メンバーシップを学びリーダーシップを考えよう 講師：織田 麻美 *看護実践能力「協働する力」の育成も含まれる	自分の意志をわかりやすく伝え相手の意見を丁寧に聞く方法やメンバーシップを理解し、リーダーの役割を知る	ナーシングスキル <div style="text-align: right;">講堂</div>

【看護実践能力 / 自己教育・研究能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
I⑥	1月～3月 <input type="checkbox"/> JT (部署内発表) *発表の1時間は時間保障 <div style="text-align: right;">必須</div>	まずはケースレポートをまとめよう！ 担当：各部署のステップI担当者（師長・副師長）	ケースレポートを通じ、意図的・計画的に看護展開をし、対象を全人的に捉える ケースレポートを発表することで自己の看護実践を振り返る ●看護業務に必要な研修③の受講をおすすめします	開催日時は各部署で決定する

★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】

～ 研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！ ～

I① ≪OJT≫ 受け持ち事例の看護展開を考えてみよう！

ナーシングスキル 「臨床における看護過程」(2024年4月追加予定)

I② 急変時に生かす ABCD 評価と看護に必要なフィジカルアセスメント

ナーシングスキル 「バイタルサインの評価」

I③ やってみよう！急変時のフィジカルアセスメント

ナーシングスキル 「迅速なフィジカルアセスメントで行う急変予測と対応」
「急変対応」

I④ 看護倫理を再認識しよう

ナーシングスキル 「病院で働く職員に向けた臨床倫理」
「日常の看護ケアで考える倫理」

I⑤ メンバーシップを学びリーダーシップを考えよう

ナーシングスキル 「現場の事例で学ぶ対人対応能力の為のコミュニケーション術」
「リーダーシップ&フォロワーシップ」

ステップII

到達目標：個別性に応じた看護展開ができる 自分のキャリアを考えることができる
人とかかわる力を養いチームで活躍できる

【看護実践能力】

	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
II①	8月～11月頃 OJT	《OJT》 関連図を書いて 看護を振り返ろう！ 担当：各部署のステップII 教育担当副師長	経験した事例を用いて関連図を書き、潜在した問題や問題の優先順位を明らかにすることで受け持ち患者の看護を振り返る ●看護業務に必要な研修②の受講をおすすめします	事前にナーシングスキルを視聴し、自己学習を進める
II②	10月22日（火） 14:00～16:00 必須	救命センター研修、その前に… ～フィジカルアセスメントを深めよう～ 講師：集中ケア認定看護師 副師長 太田 美佳	講義を通してステップIで学んだフィジカルアセスメントの総復習を行い、フィジカルアセスメントの理解を深める。 ※研修前に『フィジカルアセスメントチェック表』にて自己の課題を明確にしておく	第3会議室
II③	11月の火・水曜日 9:00～12:00 または 13:00～16:00 必須	救命センター研修 講師：ステップIII以上の 救命センター看護師	卒後3年日以降の看護師がクリティカルケアの実際を知り、患者の状態・看護について考え判断する機会を持つことで、今後の看護に活かすことができる ※研修受講後に『フィジカルアセスメントチェック表』再評価し提出する	事前にナーシングスキルを視聴する
II④	2月18日（火） 15:00～17:00 必須	看護観 ～今日までの看護を振り返って～ 担当：研修委員会	様々な看護事例を通して自己の看護観や課題を明文化し、今後の看護に活かす	事前レポートあり 講堂

【組織遂行能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
II⑤	10月7日（月） 16:00～17:00 必須	アサーション ～自分を見つめ直そう～ 講師：井上 紗和子	アサーティブなコミュニケーションについて理解し、活用方法を学ぶ ※事前にナーシングスキルを視聴し、自分のコミュニケーションタイプを考えてくる	事前にナーシングスキルを視聴する 講堂

【自己教育・研究能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅱ⑥	5月23日（木） 17:30～18:30 推奨	後輩への教育的かかわりとは ～伝える・教える・学ばせる～ 講師：若宮 久美	社会人基礎力に対する理解を深め、成人教育に効果的な教育方法について学ぶ	事前にナーシングスキルを視聴する 講堂 Zoom

★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】

～ 研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！ ～

Ⅱ① <<OJT>> 関連図を書いて看護を振り返ろう！

ナーシングスキル「臨床における看護過程」（2024年4月追加予定）

Ⅱ②③ 救命センター研修

ナーシングスキル「看護師向け身体診察 初級編・中級編」

Ⅱ⑤ アサーション ～自分を見つめ直そう～

ナーシングスキル「アサーティブコミュニケーション：

第1回：アサーティブコミュニケーションとは」※必須

Ⅱ⑥ 後輩への教育的かかわりとは ～伝える・教える・学ばせる～

ナーシングスキル「成人学習理論に基づく学びの支援

～はじめて教育に携わるあなたへ～」

ナーシングスキル「スタッフ育成にいかすティーチング」

ステップⅢ

到達目標：特性（個別性・状況）をふまえた看護展開ができる

所属部署において、リーダーシップを発揮しながら看護活動が行え、スタッフ指導ができる

【看護実践能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅲ①	8月13日（火） 15:00～16:00 *希望時何度でも受講可能 （テーマを踏まえ、上司と相談の上） 必須	意思決定支援 ～認知症患者とその家族の意志決定支援について～ 講師：認知症看護認定看護師 藤ノ木 啓太	事例を通して患者・家族の立場を踏まえた意志決定支援について学び、実践に活かす方法を考察する	2022年受講者以外受講可。 2022年受講者とZOOM受講者は自分の時間で受講可。 第3会議室 ZOOM
Ⅲ②	12月23日（月） 12月24日（火） （時間は未定） ※決定次第報告 （90分程度/人） 必須	生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得 指導：集中ケア認定看護師 副師長 太田 美佳 小児救急看護認定看護師 副師長 渡邊 圭子	・シミュレーターを使用したシナリオから自己のフィジカルアセスメントを振り返り、看護実践に活かす ・フィジカルアセスメントに対する正しい知識と確実な実践力を身につける ※ 詳細な時間は後日報告	シナリオシミュレーション 看護研修室
Ⅲ③	① 11月22日（金） 14:00～15:00 必須 ② 1月23日（木） 15:00～17:00 必須 *①を受講した者が②を受講できる	看護師としての倫理的行動とは ① 倫理の講義 ② 倫理演習 講師：がん性疼痛看護認定看護師 師長 川瀬 佐登美	チーム医療における専門職としての倫理的役割（法的役割・道徳的役割など）を理解し、日常の倫理的問題に気づき、倫理的行動に結び付けることができる	前年度①を受講した人のみ②だけの受講可能。 講堂

【組織的役割遂行能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅲ④	① 9月2日（月） 15:00～17:00 ②11月18日（月） 15:00～17:00 必須	ヒューマンエラーとヒヤリハット分析 ① 講義 ② 演習 講師：医療安全対策室 GRM	ヒューマンエラーが発生しやすい状況やヒヤリハット分析方法を理解し、医療安全に対する自部署での行動を身につける	講堂
Ⅲ⑤	7月17日（水） 15:00～16:00 必須	チーム活動とリーダーシップ 講師：副師長 河合 絵里子	リーダーシップについて理解でき、チームにおけるリーダーシップの方法を考察する	講堂

【自己教育・研究能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅲ⑥	5月15日（水） 15:00～16:00	病棟全体での後輩や学生の支援方法を考えよう 必須 講師：石倉 麻衣子	病棟全体で後輩や学生を支援する雰囲気作りや体制について理解し実践に活かす方法を考察する	実習指導者研修の受講者は参加不要 講堂
Ⅲ⑦	7月11日（木） 17:30～18:30	たまごちゃんを使い、看護に関する疑問をあげてみよう 推奨 講師：副師長 日野 真理	日頃の看護の中で感じる疑問に対し、文献検索などを用いて解決する方法を学び、研究することの意義がわかる 看護研究の流れが理解できる	ZOOM 講堂
Ⅲ⑧	10月4日（金） 17:30～18:30	研究計画書の書き方～研究計画書が書けるように支援します！挑戦しませんか？～ 推奨 講師：師長 鈴木 由希子	看護研究計画書の作成方法を理解する 講師・病棟の支援を受けながら研究計画書を記載することができる	ZOOM 看護研修室

★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】

～研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！～

- Ⅲ② 生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得
ナーシングスキル「臨床推論」
ナーシングスキル「急変対応」
- Ⅲ③ 看護師としての倫理的行動とは ①倫理の講義 ②倫理演習
ナーシングスキル「医療機関における権利擁護」（2024年4月追加予定）
ナーシングスキル「看護実践に生かす「看護職の倫理綱領」」
- Ⅲ⑤ チーム活動とリーダーシップ
ナーシングスキル「リーダーシップ&フォロワーシップ」
- Ⅲ⑥ 病棟全体での後輩や学生の支援方法を考えよう
ナーシングスキル「先輩看護師として身につけたい社会人基礎力」
- Ⅲ⑦⑧ 研究
ナーシングスキル「楽しくやろう看護研究 講義1～5」
課題解決レポート作成
ナーシングスキル「他人（ひと）に伝える文章の書き方」

【自己教育/研究能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
IV⑤	隔年開催 6月26日（水） 17:30～18:30 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">推奨</div>	思考力を伸ばす指導 ～プレゼンテーション力を鍛え、後輩指導に活かす～ 講師：師長 加藤 恵子	後輩指導に活かせる効果的な <u>プレゼンテーション</u> について理解できる ※ <u>プレゼンテーション</u> とは・・・ 聴き手の立場（目標やニーズ）に たち、聴き手に行動してもらうこと	次回：2026年開催 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">看護研修室</div>

★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】

～研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！～

IV① 生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得

ナーシングスキル「臨床推論」

ナーシングスキル「急変対応」

IV④ ロジカルシンキング～現場の問題を論理的に解決しよう～

ナーシングスキル「明日から実践 問題解決のキホン」

ナーシングスキル「論理的思考法（ロジカルシンキング）」（隔年開催）

IV⑥ 研究論文の読み方、活かし方

ナーシングスキル「楽しくやろう看護研究 講義1～5」

ジェネラリスト研修

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
M⑤	5月9日（木） 15:00～16:00 （60分）	SWOT分析の方法を知ろう 講師：看護部長	SWOT分析の方法を理解し、自部署の分析につなげることができる	ジェネラリストに認定された人で本研修受講が初回の人 第1会議室
M⑥	5月14日（火） 15:00～16:00 （60分）	看護部の人材育成 講師：前年度研修委員会 担当師長	・人材育成における管理者の役割を理解する ・人事評価制度を理解する	ふたの貯金箱 第1会議室
M⑦	7月23日（火） 15:00～16:00 （60分）	医療安全 講師：前年度GRM	・病棟におけるヒヤリハットの活用及び分析方法を確認する ・事故、トラブル時の看護管理者としての対応方法を理解する	ふたの貯金箱 第1会議室
IV③	9月26日（木） 15:00～16:00 必須	看護界における最近のトピックスを知ろう 講師：看護部長	最近の看護の動向などを知り、自院の役割や組織の一員としての自分の役割を考えることができる	講堂
G①		同行訪問研修	退院後に患者が受けるサービスを知り、病棟看護師として行うことを考える	部署の状況によるが、各部署、管理者とジェネラリストの中で毎年1人程度
Ⅲ⑦	7月11日（木） 17:30～18:30 推奨	たまごちゃんを使い、看護に関する疑問をあげてみよう 講師：副師長 日野 真理	日頃の看護の中で感じる疑問に対し、文献検索などを用いて解決する方法を学び、研究することの意義がわかる 看護研究の流れを理解する	講堂
Ⅲ⑧	10月4日（金） 17:30～18:30 推奨	研究計画書の書き方～研究計画書が書けるように支援します！挑戦しませんか？～ 講師：師長 鈴木 由希子	看護研究計画書の作成方法を理解する 講師・病棟の支援を受けながら研究計画書を記載することができる	看護研修室

★ 推奨 ★ 【ナースングスキル 動画講義】

復習をかねて以下の講義をおすすめします

生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得

ナースングスキル「臨床推論」・ナースングスキル「急変対応」

研究計画書の書き方

ナースングスキル「楽しくやろう看護研究 講義1～5」

マネージャー研修

共通事項：病院の「経営状況報告会」には是非ご参加ください

【師長・副師長 昇進時研修】

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	内容	備考
M①	4月11日（木） 14:30～15:00 （0.5時間）	看護管理者（師長）としての期待 講師：看護部長	看護管理者としての役割を自覚し、自分の在り方を考えることができる	・師長に期待すること	ふたの貯金箱 第1会議室 *師長のみ
M②	4月11日（木） 15:00～15:30 （0.5時間）	経営データの見方 講師：企画経営課	看護管理者として、経営データの示す内容を理解することができる	・経営データの基本	ふたの貯金箱 第1会議室 *師長のみ
M③	4月12日（金） 15:00～16:00 （1時間）	看護管理者（副師長）としての期待 講師：看護部長	看護管理者としての役割を自覚し、自分の在り方を考えることができる	・副師長に期待すること	ふたの貯金箱 看護研修室 *副師長のみ
M④	4月19日（金） 15:00～16:00 （1時間）	労務管理 講師：副部長 （労務管理担当）	管理者として必要な労務管理の基礎知識を得、部署で活用できる	・労務管理の基本的知識 ・部署で行う労務管理 ・勤務表作成のポイント ・メンタルヘルス対策	ふたの貯金箱 第1会議室
M⑤	5月9日（木） 15:00～16:00 （1時間）	SWOT分析の方法を理解し、BSCを作成しよう 講師：看護部長	・SWOT分析の方法を理解し自部署の分析につなげることができる ・BSCの作成方法を理解する	・SWOT分析の手法 ・SWOTクロス分析の仕方 ・BSCへのつなぎ方・BSCの理解 ・戦略マップの書き方 ・重要要因・KPIの設定	師長：研修成果はBSCで確認 副師長：ふたの貯金箱 第1会議室
M⑥	5月14日（火） 15:00～16:00 （1時間）	看護部の人材育成 講師：前年度研修委員会担当師長	・人材育成における管理者の役割を理解する ・人事評価制度を理解する	・キャリアラダーの確認 ・人事評価制度の運用 ・面接技法 ・教育における看護管理者の役割	ふたの貯金箱 第1会議室
M⑦	7月23日（火） 15:00～16:00 （1時間）	医療安全 講師：前年度GRM	・病棟におけるヒヤリハットの活用及び分析方法を確認する ・事故、トラブル時の看護管理者としての対応方法を理解する	・リスクマネージャーとは ・ヒヤリハットの分析方法の理解 ・対策立案 ・情報共有の必要性 ・事故フローシート	ふたの貯金箱 第1会議室

M⑧	9月17日(火) 15:00~15:30 (30分)	組織構造と仕組み 講師：副部長 (教育担当)	組織構造としくみにつ いて理解し、看護管理者 としての行動を考える ことができる	・組織構造の理解 ・組織の仕組みの理解	ふたの貯金箱 看護研修室
----	----------------------------------	------------------------------	---	------------------------	----------------------------

【副師長研修】

◆市の開催している「同行訪問研修」には、1度はこちらへご参加ください
(セカンドレベルで訪問を実施した人は不要)

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的(ねらい)	備考
M⑨	10月9日(水) 15:15~16:15	ナーススキル視聴 『Z世代、さとり世代の上司にな ったら考えよう「個性」に寄 り添うマネジメント 全4回 視聴60分	世代間ギャップの背景を学び、 個性や強みを生かしたマネジ メントを実践できる	全体でナーススキ ルを視聴し、個々の 課題について論文に まとめる (1200~1600字) ※ふたの貯金箱は不要 講堂

★ 必須 ★ 【ナーススキル 動画講義】

～研修時に視聴します。～

M⑨ Z世代、さとり世代の上司になったら考えよう「個性」に寄り添うマネジメント

【師長研修】

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的(ねらい)	備考
報②	11月29日(金) 14:00~15:30	看護の質の担保に活かすデー タ分析と活用(報告会) PART1	データを活用して客観的に部 署の看護の質を評価できる	ナーススキルを 視聴し、報告会にて発 表する ZOOM 講堂
報②	12月3日(火) 14:00~15:30	看護の質の担保に活かすデー タ分析と活用(報告会) PART2	データを活用して客観的に部 署の看護の質を評価できる	ナーススキルを 視聴し、報告会にて発 表する ZOOM 講堂

★ 必須 ★ 【ナーススキル 動画視聴】

報② 看護の質の担保に活かすデータ分析と活用

看護業務に必要な研修

看護診断・関連図・ケースレポート

	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
業①	7月6日（土） 10:00～12:00 （2時間）	看護診断を学ぼう 講師：三重県立看護大学 関根 由紀 先生	看護診断の基本を理解する	・人材育成を担う方（師長・副師長、実習指導者など）にもご参加いただきたい研修です ・ステップⅠの研修の参考になります 講堂
業②	7月16日（火） 17:30～19:00 （1時間30分）	関連図を書いてみよう 講師：三重県立看護大学 難波 浩子 先生	患者の全体像を理解するために用いる関連図の書き方がわかる	・人材育成を担う方（師長・副師長、実習指導者など）にもご参加いただきたい研修です ・ステップⅡの研修の参考になります 講堂
業③	10月11日（金） 17:30～18:30 （1時間）	ケースレポートをまとめよう 講師：三重県立看護大学 鈴木 聡美 先生	ケースレポートのまとめ方のポイントがわかる	ステップⅠの研修の参考になります 講堂

中心静脈ポートの穿刺および抜去

対象：ポート穿刺・抜去業務を行う職員（ステップⅠ以上）

担当：研修委員会

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業④	6月24日（月） 17:30～18:15	中心静脈ポートの 穿刺および抜去 講師：外来化学療法室看護師 カーディナルヘルス（株）	ポートへの理解を深め、安全な実施、患者指導ができる	*演習は、各部署での実施とする 講堂

化学療法 末梢血管確保研修

対象：非炎症性抗がん剤の血管確保を行う職員（ステップⅠ以上）

担当：研修委員会

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業⑤	7月26日（金） 17:30～18:00 必須	「化学療法時の末梢血管確保を安全に行うために」 講師：がん化学療法看護認定看護師 服部 利恵 薬剤師：未定	化学療法を受ける患者の血管確保を行うために必要な正しい知識・技術・態度を身につけ、患者に安全で安楽なケアを提供できる	非炎症性抗がん剤の血管確保を行う職員は必ず受講してください 講堂

医療センター式ペアナーシング方式

対象：看護必要度に関わる全看護職員

※ぶたの貯金箱不要

担当：看護方式 WG

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業⑥	4月1日～30日 【動画配信研修】	「医療センター式ペアナーシング マインド研修」 講師：看護方式 WG メンバー	医療センター式ペアナーシングマインドのブラッシュアップ	ステップ N は除く

看護必要度

対象者：全看護職員

※ぶたの貯金箱不要

担当：看護必要度委員会

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的	備考
業⑦	未定	「看護必要度研修」 講師：看護必要度委員会担当者	看護必要度を理解するとともに、看護必要度と連動した看護記録についての知識を身につける	

【 R5年度にナーシングスキルなどで看護必要度研修を受けた職員 】

- ・ナーシングスキルの課題を受け、合格をする。
- ・2024年度診療報酬改定のため、研修内容が変更になる可能性があります。

事前案内にて周知予定

【 R6年2月・4月に手術室・外来などから看護必要度を必要とする部署に異動になった職員 】

- ・2024年度診療報酬改定のため、研修内容や対象者が変更になる可能性があります
- ・事前案内にて周知予定

看護補助者協働に関する研修

対象：看護補助者に配属部署の看護職員（必須）

※ぶたの貯金箱不要

担当：看護補助者協働推進委員会

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業⑧	9月中 【動画配信研修】 または 【ナーシングスキル】	看護師・看護補助者協働研修	看護補助者の業務範囲について理解し、協働する上で の注意事項を確認することができる。	2024年診療報酬改訂 内容を確認の上、前年度 同様研修が可能であればカスタムアプリを実施。内容改訂が必要な場合は、ナーシングスキルを使用する。 事前案内にて周知予定。



実地指導者研修

対象者：令和6年度 実地指導者（初めて実地指導を担当する者）

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
指①	4月5日（金） 15:45～16:30	新人教育について知ろう 講師：副師長 長谷川実佳	新人看護職員の特徴と課題、実地指導者の役割を学ぶ。新人看護職員が働きやすい職場環境の知識を修得する	第3会議室
指②	4月5日（金） 16:30～17:15	看護技術の教え方・OJTの進め方を知ろう 講師：副師長 中尾 奈美	新人看護職員研修要綱に基づいた指導、評価方法を学ぶ。指導に必要なとなるスキルを習得する	第3会議室
指③	6月5日（水） 16:00～17:00	実地指導者としてのあり方を考えよう 講師：副師長 鎌田 美穂	実地指導者としての感情を表出、共有し自己のあり方について考え知識を修得する	講堂
指④	7月30日（火） 15:00～16:00	新人指導場面で遭遇する困難への対処方法について考えよう 講師：副部長 佐藤 規子	新人指導場面で遭遇する困難への対処方法を学び、知識を習得する。	第3会議室

★ 推奨 ★ 【ナースングスキル 動画講義】

～ 役割を担っていただくに当たり予習に動画講義をご活用ください！！ ～

*ナースングスキル「成人学習理論に基づく学びの支援

～はじめて教育に携わるあなたへ～

*ナースングスキル「スタッフ育成にいかすコーチング」

教育担当者研修

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
指⑤	4月18日（木） 17:30～18:30 ※隔年開催	実地指導者の育成、支援について知ろう 講師：教育担当副部長	実地指導者が指導上の問題に対応していくための副師長としての関わりが理解できる	看護支援室 対象：副師長
指⑥	8月15日（木） 16:00～17:00	新人・指導者教育を行う上で遭遇する困難への対処方法について考えよう 講師：副部長 佐藤 規子	部署で起こっている困り事に対する対処方法を考えることができる	看護支援室 対象：副師長

指導者育成研修

実習指導者研修

対象者：実習指導者

担当：実習指導検討委員会

番号	開催日時	テーマ・講師	研修目的	備考
指⑦	5月7日(火) 15:00~16:00	レベルⅠー① 看護基礎教育を知ろう ※オリエンテーションも含む 看護学生実習受け入れマニュアル持参 講師：大平 世奈	看護基礎教育カリキュラムにおける臨地実習の位置づけや目的、実習における実践指導の基本について理解することができる	対象：レベルⅠ必須参加 (新任実習指導者) 希望者は時間外で受講可 看護研修室
指⑧	9月3日(火) 15:00~16:00 全レベル受講可能	全レベル研修① 実習指導案を作成しよう パートⅠ 講師：今西 美咲 井上 真帆	・実習指導の基盤となる成人教育の基礎を理解する ・実習指導案作成の意義が理解でき、効果的な実習指導を行うための実習指導案を作成する準備ができる	対象：全レベル レベルⅠ必須参加 実習指導案を作成したことがない者は必須参加 看護研修室
指⑨	10月8日(火) 15:00~16:00 全レベル受講可能	全レベル研修② 実習指導案を作成しよう パートⅡ 講師：今西 美咲 森 あい	実習指導案の作成過程とその構成要素を学び、効果的な実習指導を行うための実習指導案を作成し、今後の課題を明確にする	対象：全レベル パートⅠに出席したことがある者 看護研修室
指⑩	11月20日(水) 15:00~16:00	レベルⅡ・Ⅲ 合同研修 ケースカンファレンス ファシリテーター 中山 光	実際の実習指導場面において、困難に感じる事例をグループ討議することで、さまざまな指導方法を考察する	対象：レベルⅡ・Ⅲ 看護研修室 課題あり ※各部署1名以上は参加
指⑪	1月28日(火) 15:00~16:00	レベルⅠー② 実習指導の振り返り 丸川 将規	自己の実習指導について振り返り、他部署の指導方法や他者の指導観を知ることで自己の指導観を養う	対象：レベルⅠ 看護研修室 課題あり
指⑫	9月~2月の 臨地実習中	実習指導ラウンド 日程は後日案内します (募集は6人：1ラウンド2日間)	・他部署の実習環境の実際を見ることで、自部署の今後の実習に活かす ・他部署の実習指導者と学生のケアに参加し、効果的な実習指導となるように学生との関わりを学ぶ	対象：実習指導者レベルⅡ~Ⅲ(応募人数がラウンド枠を超えた場合は主催者側で受講決定させていただきます)
業①	7月6日(土) 10:00~12:00 (2時間)	看護診断を学ぼう 講師：三重県立看護大学 関根 由紀 先生	看護診断の基本を理解する	講堂
業②	7月16日(金) (1時間30分)	関連図を書いてみよう 講師：三重県立看護大学 難波 浩子 先生	患者の全体像を理解するために用いる関連図の書き方がわかる	講堂

*レベルⅠの指導者は、希望すれば、看護部の担当者によるバックアップを受けることができる

研究

対象者：全ステップ対象とするが、それぞれ下記に示すステップの推奨研修とする

目標：看護実践に対し、分析的視点を養い、その結果を日々の看護に役立てることができる

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅲ⑦	7月11日（木） 17:30～18:30 推奨	たまごちゃんを使い、看護に関する疑問をあげてみよう 講師：副師長 日野 真理	日頃の看護の中で感じる疑問に対し、文献検索などを用いて解決する方法を学び、研究することの意義がわかる 看護研究の流れを理解する	講堂
Ⅲ⑧	10月10日（木） 17:30～18:30 推奨	研究計画書の書き方 ～研究計画書が書けるように支援します！挑戦しませんか？～ 講師：師長 鈴木 由希子	看護研究計画書の作成方法を理解する 講師・病棟の支援を受けながら研究計画書を記載することができる	看護研修室

★ 推奨 ★ 【ナースングスキル 動画講義】

～研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！～

- * 楽しくやろう看護研究 講義 1～5
- * ステップⅣ以上は、楽しくやろう看護研究 講義 4～5

トピックス

対象：全看護職員

担当：研修委員会

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
ト①	未定() 17:30～19:00	在宅を見据えた退院支援 講師：地域連携課長 大川 恵美課長	患者を生活者と捉えた退院支援について理解できる 退院を見据えた患者・家族の意思決定支援について理解できる 退院支援における地域連携の現状が理解できる	講堂 Zoom

全職員対象

- ・毎年度1テーマの研修を時間保障で受講し、3年間で3テーマの研修を受講し終える
- ・自分の時間での参加は何度でも可能
- ・休職（産育休等）の場合はその期間を除く
- ・ステップNは、除く

*受講状況の管理は、所属師長が行ってください（受講カードの管理は本人）

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
全①	5月28日（火） 9月20日（金） 11月26日（火） 1月21日（火） 13:30～14:30 14:45～15:45 16:00～17:00 計12回開催 必須	災害看護の基本 講師：救急看護認定看護師 奥田 美香 鈴木 麻耶	災害拠点病院の役割を担う当院職員として、知っておかなければならない知識を習得する	各回、同じ内容で開催 研修終了後、研修カードに日付を記載する。 講堂 ※5月28日 16:00～17:00のみ 第3会議室
全②	6月6日（木） 8月9日（金） 11月7日（木） 2月20日（木） 13:30～14:30 14:45～15:45 16:00～17:00 計12回開催 必須	スキンケアの基本 講師：皮膚排泄認定看護師 林 恵里 小林 葵 大川 恵美	褥瘡対策基準にそった、当院で守らなければならない基本的ケアを理解し、実務で活かすことができる	各回、同じ内容で開催 研修終了後、研修カードに日付を記載すること 講堂
全③	7月22日（月） 10月21日（月） 12月11日（水） 3月3日（月） 13:30～14:30 14:45～15:45 16:00～17:00 計12回開催 必須	感染管理の基礎 講師：感染管理認定看護師 垣内 由美 岡本 真一	当院職員として知っておかなければならない当院の役割や基本的な感染予防対策が理解でき、実務に活かすことができる	各回、同じ内容で開催 研修終了後、研修カードに日付を記載すること 講堂